

謹んで年頭のご祝辞を申し上げます

おかげをもちまして本学も開学6年目を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と感謝いたしております。

昨年は、菅首相の来学、学部の開設など大きな出来事があり、修士課程第3期生66名が巣立ち、第5期生68名、学部1期生58名が本学の一員になりました。

今後は学部、大学院レベルでベトナム、日本、世界で活躍する高度人材の育成を目指し、教育研究を推進していく所存でございますので、引き続きご指導、ご支援を宜しくお願い申し上げます。



12月のトピック日越大学ニュース



【副学長就任のお知らせ】

2020年12月14日付で、チャン・ティ・タイン・トゥ氏<Assoc. Prof. Dr. Tran Thi Thanh Tu> (前ハノイ国家大学経済大学財政銀行学部長) が、2019年12月に退任したヴー・アイン・ズン (Assoc. Prof. Dr. Vu Anh Dung) 副学長の後任として日越大学副学長に就任しました。



Message to Japanese stakeholders:

I am very proud of being member of VJU. I will try my best efforts for the development of VJU as an excellent University in Vietnam and Asia. I believe that under the strongly support from the two Vietnam and Japan Governments, with the high quality of VJU leaders as well as excellent VJU lecturers and staffs, we will bring VJU to the world, contribute for the friendship of the two peoples - Vietnamese and Japanese, for a better understanding and sharing culture and knowledge of the two countries.

Background:

Tran Thi Thanh Tu, she's former Dean of Finance and Banking Faculty, University of Economics and Business since 2015, currently Vice Rector of Vietnam Japan University, Vietnam National University Hanoi, since December 2020. She earned Bachelor of Finance and Banking from National Economics University in 1998, Master of International Accounting from Swinburne University of Technology in 2006 and Doctor of Finance from National Economics University in 2007. Her interest research topics are green banking and finance, risk management, governance in bank. She has nearly 40 papers in reputational national journals and 20 papers in international journals.

International experiences:

She had participated as team member and leader in International Projects funded by the World Bank, ADB and JICA in microfinance, rural finance and transportation, Projects funded by the International Finance Cooperation and AusAID in bank governance and corporate governance. In 2018, she was Fulbright visiting scholar at Massachusetts Lowell University to conduct research on bank governance in United States. She also has been collaborating with professors from Swinburne Technology University (Australia), Alberta University (Canada), Lincoln University (UK), Massachusetts Lowell University, Baltimore University (US), Sungkyunkwan University (Korea) and GRIPS (Japan) in research projects in green finance and bank governance.



【VJU Scientific Conference 2020（研究発表会）を開催】

日越大学の専任教員と JICA 教員専門家が日頃取り組んでいる研究を学内の教職員に紹介し、意見交換を行う年に一度の機会である VJU Scientific Conference 2020 を 12 月 21 日に開催しました。古田学長は、開会挨拶で「異なる分野の研究を知ることによって、新たな研究の方向性や分野を超えた研究チームの創出につながるプラットフォームとしての役割を、この Scientific Conference が担うことを期待する」と述べました。



研究発表のセッションでは、「ベトナムの水環境と食品における薬剤耐性菌の評価（環境工学プログラム・春日郁朗専門家）」「テトについてベトナム人が抱く感情の変化（地域研究・Lu Thi Thanh Le 博士）」「処理能力可変型サービスシステムの待ち時間解析（公共政策・Phung Duc Tuan 専門家）」「ポストコロナリズムの観点からの比較分析：国際パートナーとしての日米に対する韓国大学教員の認識（グローバルリーダーシップ・Jung Hyun Jasmine Ryu 専門家）」「近代仏教と「信義の自由」の問題（地域研究・Pham Thi Thu Giang 准教授）」といった、多様な分野にわたる 10 の演題が発表されました。オンラインでの参加者からも質問が寄せられるなど活発な質疑応答が行われました。

	Title	Presenter
1	<i>Evaluation of antimicrobial resistance in water-food nexus in Vietnam</i>	Dr. Ikuro Kasuga (修士課程環境工学)
2	<i>Study on using coal slag of thermal power plant as the substrate in constructed wetlands for enhancing the phosphorus treatment efficiency in the piggery wastewater after anaerobic digestion</i>	Dr. Nguyen Thi An Hang (修士課程環境工学)
3	<i>Adsorption of Toxic Gas Molecules on Graphene/h-BN: A Research for Highly Sensitive Molecular Sensors</i>	Dr. Phung Thi Viet Bac (サステナビリティ学研究院)
4	<i>Complex feelings of Vietnamese about Tet (Lunar New Year) nowadays</i>	Dr. Lu Thi Thanh Le (修士課程地域研究)
5	<i>Shaft resistance of shaft-grouted bored piles and barrettes recently constructed in Ho Chi Minh City</i>	Dr. Nguyen Tien Dung (修士課程ナノテクノロジー)
6	<i>Welfare effects of pro-health tax on alcohol and sugar-sweetened beverages (SSBs) in Vietnam</i>	Dr. Vu Hoang Linh (修士課程公共政策)
7	<i>Waiting time analysis of service systems with variable service capability</i>	Dr. Phung Duc Tuan (修士課程公共政策)
8	<i>Perception of South Korean Faculty on the U.S and Japan as international partners: From the perspective of post-colonialism</i>	Dr. Jung Hyun Jasmine RYU (修士課程グローバルリーダーシップ)



9	<i>Tự do tín ngưỡng" trong Phật giáo cận đại Nhật Bản</i> (近代日本仏教と「信教の自由」問題)	Assoc.Prof. Pham Thi Thu Giang (修士課程地域研究、 学部日本学プログラム)
10	<i>The development of green marketing and the challenges of green marketing in Vietnam</i>	Dr. Duong Thi Thuy (学部日本学プログラム)

【4 か国オンライン学生交流プログラムを実施】

新型コロナウイルスの流行により、多くの交流プログラムが中止になる中、日越大学は、日本の大学等と連携して、様々なオンラインプログラムを実施してきました。

2020年12月2日、13日に法政大学主催の4か国（日本・ベトナム・中国・韓国）の学生たちによるオンライン交流プログラムは、コロナ禍で生まれた新しい取り組みの一つです。

初日は、法政大学（日本）、釜山外国語大学（韓国）、天津外国語大学（中国）および日越大学（ベトナム）の学生が、「ゴミ問題」をテーマに日本語でディスカッションを行ないました。

2日目は、同じく法政大学、釜山外国語大学、山東大学（中国）および本学の学生が、「What is happiness?」をテーマに英語で議論を重ねました。この回は、コロナ禍の影響でベトナムに入学できない本学の留学生も母国の香港やミャンマーから参加したので6か国を繋いだ交流が実現し、非常にユニークな交流会になりました。

参加した学生からは、「いろいろな国の学生がそれぞれの考えや意見を交えたことは、とても意義深かった」といった感想が聞かれました。



釜山外国語大学、中国の山東大学の参加者（一部）

【早稲田大学とのオンライン学生交流プログラムを実施】

12月16日、早稲田大学の異文化交流センターと連携し、学生交流会を開催しました。

テーマは、「ボランティアが社会に与えるインパクト」。早稲田大学の学生が、ボランティアサークル DOORS のベトナムにおけるボランティア活動を報告しました。日越大学からは、修士課程グローバルリーダーシッププログラムの学生が、ベトナムおよびミャンマーにおけるボランティア活動の実態について報告しました。どちらの発表も入念に準備されており、発表後は様々な意見が交わされました。学生からは「コロナ禍で渡航が制限される中でも、新しい発見があり、今後の活動への意欲をかき立てるものだった」といったコメントが聞かれました。



【法政大学職員対象オンライン・プレ・インターンシップ連続セミナーを実施】

日越大学（VJU）では、2018年度より、協定校である法政大学の若手職員をインターンシップ生として2週間受入れ、VJU職員との協働による業務体験やインターンシップ開始前に設定したテーマに基づく調査・発表等の機会を提供してきましたが、今年はコロナ禍により受入が叶わず、オンラインでの実施は来年度に延期せざるを得なくなりました。そのため、法政大学職員のモチベーション維持やVJU職員との関係構築を目的に、オンラインによる3回のプレ・インターンシップ・セミナーを実施しました。セミナーはVJUに関心を持つ法政大学の職員にも公開されるとともに、VJUの職員研修の場としても活用され、毎回、多くの職員が参加し、活発な意見交換や質疑応答が行われました。

第1回セミナー（11月30日）では、ベトナムと日本の高等教育をテーマに、オアイン副学長（Dr. Nguyen Hoang Oanh）が両国の年齢別人口から見る大学進学率の推移や今後の見通し、複数の省庁や国家大学が絡むベトナムの高等教育行政の複雑さについて説明するとともに、日本人とベトナム人の進学大学選定理由や価値観の違い等について自身の留学経験に基づいて紹介しました。

第2回セミナー（12月7日）では、VJUのトウ人事・総務課長（Dr. Dang Thang Tu）と法政大学学務部の久保貴寛氏（2021年度インターンシップ生としてVJUへの派遣予定者）がそれぞれの大学の概要と組織・運営について紹介しました。VJUからは法政大学のハラスメント相談室や卒業生・後援会連携室等、ベトナムの大学ではあまりなじみのない部署の設置理由や役割、メンタル面での学生支援等について予定時間を超えて質問が相次ぎ、職員の関心の高さが感じられました。

第3回セミナー（12月14日）では、コロナ禍におけるオンライン授業の実施状況と学生からの評価をテーマに、久保氏、VJU教務課のタム職員（Mr. Nguyen Ngoc Tam）と学生課のハン副課長（Dr. Nguyen Thi Thuy Hang）が各大学の状況を紹介しました。両国のコロナ感染状況やオンライン授業実施状況は大きく異なるものの、課題や利点はほぼ共通しており、オンライン授業による教育の質担保に向けた取り組みが今後の課題という点で一致しました。

3回のセミナーでは昨年度のインターンシップ生でもある法政大学人事部の佐藤宏喜氏がモデレーターを務め、画面越しにVJU職員との約1年半ぶりの再会を果たしました。コロナ禍によりオンラインによる活動が一般化したことで、これまでにない形での充実した交流企画が展開できました。今回のセミナーの経験を踏まえて、今後も物理的制限を乗り越え、新しい連携モデルを探っていく予定です。





修士プログラムニュース：

【インターンシップについて】

社会基盤プログラム[MIE]

本年は、コロナ禍の影響により本邦インターンシップが実施できないことから、ベトナム国内の日系およびベトナム企業や組織（ALMEC Corporation VPI、KOEI VIETNAM CO.,LTD、FECON Corporation 等）にインターンシップ生を受け入れていただき、1か月間の国内インターンシップを行いました。インターンシップ終了の都度、報告会を実施し、学生が、仕事の現場を体感しながら組織体制や企業文化を学び、コンサルタント業務、設計業務および実験を体験し、短期間で様々な知見を広めたことが伺えました。学生は、本インターンシップを通して、大学で学習したことが社会でどのように活かされ、また、活かすためには自身のスキルや知識において何が足りないのかを現場から感じ、そして、社会の先輩方から教わることができました。インターンを受け入れて下さった企業様には、このような貴重な機会およびご指導を賜りましたこと、この場を借りて感謝申し上げます。

写真： FECON 社での土質実験



Opening soil sample



Creating experiment samples



Conducting yield test



Conducting plastic limit test



Direct Shear Test Apparatus



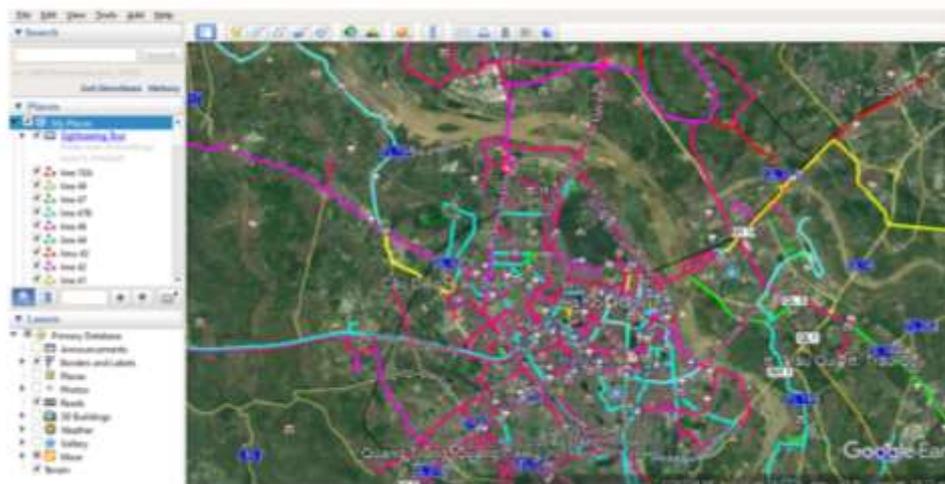
Consolidation test



Soil Moisture Content Test



写真：アルメック VIP 社においてインターンシップ生がバス路線図示化業務で作成した路線図





教員紹介：

修士課程気候変動・開発プログラム（MCCD）専任教員ホアン・チ・トゥ・ジュエン先生（Dr. Hoàng Thị Thu Duyên）をご紹介します。

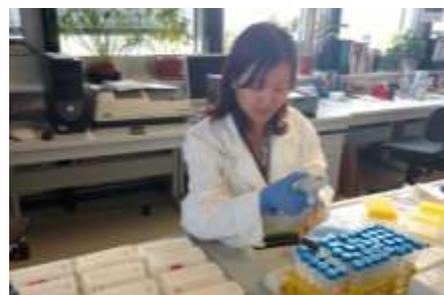
Background

Dr. Duyen graduated from B. Sc in Soil Sciences of Hanoi University of Sciences, Vietnam National University of Hanoi and obtained her M. Sc in Environmental Sciences of Hanoi University of Sciences and Doctor (Dr. rer.nat) in Soil Sciences with specialization on plant nutrient mobilization and transformation mediated by interaction between microorganisms and other biotic/abiotic factors.



Research awards and International work experience

Dr. Duyen has been awarded various scholarships by Nuffic organization (the Netherlands) for a training short course in IHE Delft Institute for Water Education in 2012; by program 911 of Vietnam Government for her PhD from 2014 to 2017; by German Academic Exchange Service (DAAD) in 2016, 2017 for co-projects between Germany and France or America or Poland, respectively.



Presently, she is working as a Visiting Researcher at Dept. Soil- Plant- Microbiome, Christian-Albrechts-Universität zu Kiel, Germany (The link is below) with more focus on drought impacts on soil-microorganism interaction.

<https://www.uni-kiel.de/phytomed/rstaff.html>

Research

The main aim of my research was to demonstrate the influences of biota (decomposing roots, earthworms and nematodes) on carbon and other nutrient (Nitrogen and Phosphorus) transformations in different soil depths. Moreover, I quantified the spatial alterations of microbial activities in each hotspots by improving and applying 2D visualization of enzyme distribution.

その他：

【小児科病棟の子供たちに絵本のクリスマスプレゼント】

12月、クリスマスに病院で過ごす子供たちに絵本を贈る活動を行う「MOGU 絵本プロジェクト」を通じて、日越大学の有志より絵本50冊と絵本の読み聞かせをハノイ市内の中央小児病院（Bệnh viện Nhi Trung Ương）に入院する子供たちにプレゼントしました。

「ぐりとぐら」など日本で根強い人気の物語を直接読んであげる“読み聞かせプレゼント”では、その場にいたみんなが目を輝かせて楽しそうに耳を傾けていました。





今後の予定

- ◇ 1月9日 茨城県企業オンラインジョブフェア参加
- ◇ 1月19日 研究教育評議会
- ◇ 2月10日～16日 ベトナムテト(旧正月) 休暇
- ◇ 3月6日～7日 ジャパン・ベトナム フェスティバル(ホーチミン市) ブース出展

日越大学の情報発信

日越大学ホームページ：<http://vju.vnu.edu.vn/>

日越大学Facebook：(ベトナム語) <https://www.facebook.com/vju.edu.vn/?fref=ts>
(日本語) <https://www.facebook.com/jicavju/>

JICAホームページ：<https://www.jica.go.jp/project/vietnam/057/newsletter/index.html>

お問い合わせ

日越大学 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクトメールマガジン編集委員会

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

【メール配信停止・変更】配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、日越大学 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクトメールマガジン編集委員会までメールにてご連絡頂けますと幸いです。